

AMV Reverse Transcriptase

I. 製品説明

本品は、*Avian myeloblastosis virus*(AMV)由来の逆転写酵素であり、一本鎖 RNA を鋳型として cDNA を合成します。また DNA を鋳型とした DNA 合成活性、RNaseH 活性を有します。本品は遺伝子組換え大腸菌より発現・精製されており、熱安定性などを高めているため、以下のアプリケーションに用いることができます。

- Isothermal Master Mix (Code No. 313-81103) との併用による逆転写アプリケーション
- RNA の高感度検出
- 長鎖 RNA の逆転写
- 高い熱安定性 (65°C まで) による、強固な二次構造を有する GC-rich RNA からの逆転写

II. 保存

-20°C

III. 活性定義

1 unit は、poly(A)/(dT)₁₅ を鋳型/プライマーとして、37°C、10 分間に 1 nmole のデオキシヌクレオチドを酸不溶性沈殿物に取り込む酵素活性とする。

IV. 起源

遺伝子組換え大腸菌

V. 形状

●AMV Reverse Transcriptase

200 mM Potassium Phosphate (pH 7.2)
2 mM DTT
0.2% TritonX-100
50% Glycerol

●5 x AMV RT Reaction Buffer

250 mM Tris-HCl (pH 8.5)
150 mM KCl
40 mM MgCl₂

VI. 添付品

• 5 x AMV RT Reaction Buffer

添付反応バッファーは、酵素反応条件の 5 倍濃度です。

VII. 純度

- 本酵素 25 units と基質 DNA を 37°C で 16 時間反応させても、DNA のアガロースゲル電気泳動パターンに変化は認められない。
- 本酵素 40 units と基質 RNA を 37°C で 4 時間反応させても、RNA のアガロースゲル電気泳動パターンに変化は認められない。

本品は、試薬(試験研究用)として販売しているものです。
医薬品の用途には使用しないでください。